

初競り 解禁 きょう

完熟きんかん たまたま

1/4 卸売市場 最高級1キロ1万円の高値

延岡

宮崎県産のブランド果実「完熟きんかん たまたま」がきょう解禁日を迎え、県内の市場で初競りが行われた。このうち延岡市牧町の延岡綜合地方卸売市場では、最高級品の「たまたまエクセレント」に1キ 당たり1万円の高値が付いたほか、「祝儀相場もあって全体的に高値で取引された。

初日のきょうはJA高千穂地区、JA日向、JA尾鈴からA、Bの等級ごとに3サイズ計110

キの完熟きんかんが持ち込まれた。同市場にはJA高千穂地区とJA日向の生産者

らも来場。競りを前に、高千穂地区果樹振興会

部会長は「今季は色付き

が少し薄かったが、艶もあって玉太りも味も及第点。おいしいキンカンができました。美郷町さいごう完熟金柑(キンカン)部会の大野節夫部会長も

「暖冬の影響で実の付き方にばらつきはあったが、平年並みの収量が見込める。糖度も高く味はばっちりです」と自信をのぞかせた。買い受け人たちは、3地区のキンカンを試食しながら今季の出来栄を判断。特設の競り場で競りがスタートすると、競り人の掛け声と買い受け人の小気味よいやり取りがこだましていた。宮崎県はキンカンの生

産量全国一を誇る。完熟きんかん たまたまは開花日から210日以上を経過、樹上で完熟させた直径2・8センチ以上、糖度16以上という基準をクリアしたものを指す。中でも直径3・2センチ以上、糖度18以上の厳選された「たまたまエクセレント」は最高級品として取引される。いずれも生でそのまま食べられるのが特長で、全国的にも人気が広がっている。



きょうから解禁された「完熟きんかん たまたま」の初競り(午前、延岡市牧町)